

イケラボ

2015年12月
創刊 第9号

【発行元】
池田町
商工会青年部

事務局
572-2135

「あなたの夢かなえますよ！」 ホントに叶えちゃいます。

我々商工会青年部は今年で創立50周年を迎える事が出来ました。これもいつも町内の商工業をご利用頂いている町民の皆様のお蔭であることは間違いありません。ありがとうございます。
この50周年を記念して式典を：と考えていたのですが、そこは「池田町」商工会青年部。普通に式典で周年事業を終えるのは面白くありません。

我々青年部も主管として深く携わっている、今回の「第42回秋のワイン祭り」のステージイベントでは、あのドリカムさん出演して頂く事が出来ました。皆様ご存じ、ドリカムの吉田美和さんが池田町出身という事を考慮しても、超ミラクルな出来事だったと思います。
そんな超ミラクルだった今回の

部員紹介 (有)寺井電器 遊佐光 安心してください。 なおしますよ！

若手のホープ(有)寺井電器のとかく優しい遊佐光君(31歳)を紹介します。高校・大学は工学部、学生時代から親元を離れ卒業後は本州で半導体の設計開発をしていたバリバリのエンジニアでしたが、昨年、三十路を迎え家業である電気店を継ぐ一大決心をした責任感の強い彼。まだまだ修行の身なのでいつも謙遜気味ですが「人に優しく、人を幸せに」をモットーにお客さんを幸せにするお手伝いすることを目標にがんばっ

ワイン祭りですが、「池田町商工会青年部50周年記念」という冠が付いていたのを存じでしよるか？この様な事業は50周年でもない出来なかつたと思えますし、当日来場頂いた町民の皆様にも特別なワイン祭りを体験して頂けたのではないかと思います。



ワイン祭りの様子

ています。
我がが青年部へは今年の春から入会し久々の新会員と言うこともあり、先輩方々にしつかりと色んな意味で可愛がられております。特技も趣味もパソコン！とにかくパソコンが得意！お客さんからの困りごとは朝飯前に解決してくれます。そんな時に喜んで頂けることは前職では味わう事の出来なかつた感動で一番のやりがいを感じるそうです。

彼はお客さんの事をお客様とは言わず、来店時にはいらっしゃいませとは言わず、こんにちはと言います。それはお客さんと常に同じ目線で寄り添っていきたいと言う思いのこだわり

しかし、我々青年部の50周年記念事業はこれだけではありません。

そういえば「あなたの夢かなえますよ！」って前回のイケラボで募集してたでしょ？アレどうなったの？無かつたコトにしちゃったの？と青年部に疑惑の目をお持ちのアナタ、忘れていませんかよ！
今回、募集したアンケートで、希望の多かった「空を飛ばしたい」という夢を我々青年部が叶えちゃいます！

何とか空を飛ばす方法は？と考えていると、池田町内に国内外で熱気球を飛ばしまくっている町内在住の「チーム神森」の神森さんと出会う事に。

何故に池田町で熱気球？と思っていたのですが、バブルな時代の池田町では熱気球が激アツだったそうです。

という事で、今回は「チーム神森」の神森さんにご協力を頂き、何と池田町内で熱気球を飛ばしちゃいます。

しかも「上げる(係留)」ではなく「飛ばす(フリーフライト)」です。こんなスペシャルな出来事は無いと思います。だって50周年記念事業なんだから。続きは裏へ。

です。若さ故のフットワークと突拍子もない視点で新しいことにチャレンジし、電気屋さんがもともとっと身近で気軽な存在となれるような活動を行っていきたいと力強く抱負を語って頂きました。パソコン周りの困った方は、彼へ電話一本で解決の光が見えること間違い無し！
(細川征史)

